

赤十字さが

さがの人たちにもっと伝えたい、
佐賀の赤十字。

第7回 市民公開講座のお知らせ！

唐津赤十字病院

がんと向き合い生きよう～地域がん診療連携拠点病院～

佐賀県支部

看護師をめざす高校生の皆さんへ～日赤看護大奨学生募集のご案内～

佐賀県赤十字血液センター

バルーン大会でお待ちしています～2016年 佐賀熱気球世界選手権～

佐賀県の赤十字活動を情報発信しています！
公式フェイスブック・ホームページをご覧ください。

日赤 佐賀 検索



看護師をめざす高校生の皆さんへ

日本赤十字九州国際看護大学 奨学生募集のご案内

佐賀県支部では、将来佐賀県内の赤十字施設(唐津赤十字病院)で看護師として働きたいという学生のために、奨学金制度を設けています。

「赤十字の看護師になって苦しんでいる人を救いたい!」という高い志をお持ちの方や、赤十字・看護師資格取得に興味のある方は、是非ご連絡ください!



募集情報

大 学	日本赤十字九州国際看護大学(福岡県宗像市アスティ1-1)
募 集 人 数	1人
出 願 条 件	1. 佐賀県内の高等学校を平成29年3月に卒業見込みの者 2. 将来、本県支部が指定する施設で看護師として社会に貢献する積極的な意思を有する者
出 願 期 間	平成28年11月1日(火)~11月9日(水)(当日消印有効)
試 験 日	平成28年11月22日(火)(会場:日本赤十字社佐賀県支部)

お問い合わせ先 日本赤十字社佐賀県支部 事業推進課(TEL:0952-25-3108)

あなたの思いを赤十字に

遺産の寄付をお考えのみなさまへ

遺贈パンフレットを無料でさしあげています。

近年、大切な方を亡くされた方から、「故人の遺産を社会のために役立てたい」や「自分で築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」というご相談や尊いお申し出が増えてしています。

佐賀県支部では、そのような方々のために、改めて赤十字の理念や活動内容をご理解いただき、ご寄付いただく方法や税制上の優遇措置などについてご理解いただくための「遺贈パンフレット」を作成いたしました。無料で進呈していますのでご参考までにご活用ください。

※ パンフレットの中身は、日赤佐賀県支部のホームページでもご覧いただけます。

お問い合わせ先 日本赤十字社佐賀県支部 総務課(TEL:0952-25-3108)



日赤 佐賀県支部 遺贈 検索



7月

24(日)

近衛 忠輝 社長が佐賀県支部を訪問!

■JRC高校生メンバーや青年奉仕団員との交流

国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)の会長を務める 近衛 忠輝 日赤社長が佐賀県支部を訪れ、県内のユースボランティアと意見交換を行いました。現在の国際情勢や次代を担う若者に期待することなど、とても新鮮で貴重なお話を聞くことで、メンバー達の気持ちも高揚し、これからの活動に対する誓いを新たにしました。



7月

28(木)

“日赤探検隊”子どもたちが赤十字の活動を体験!

■災害食作りや無線通信を体験しました

日赤創設者佐野常民の出身地・川副町近隣の小学生14人が、夏休みを利用して佐賀県支部を訪問。救護車や救護倉庫を見学した後、災害食作り、災害時の情報収集に欠かせない無線通信を体験しました。



8月

6(土)~10(水)

トレセン開催!
「気づき・考え・実行する」が合言葉!

■リーダー養成を目的に宿泊訓練を行いました

トレセンは、赤十字の心を通して学校や地域で役立つリーダーシップを学ぶ研修会。期間中は先生の指示のない主体的な生活を送りました。小学校37人、中学校120人、高等学校29人の参加がありました。



8月

17(水)~23(火)

佐賀県代表のJRC高校生2名がベトナムへ海外派遣

■マングローブ植樹や日系企業を訪問視察しました

青少年赤十字の実践目標「国際理解・親善」の一環として、日赤が防災事業の支援を行うベトナム社会主義共和国へ、JRC高校生メンバーらを派遣。現地の高校生と交流を深めました。



8月

20(土)~21(日)
27(土)~28(日)

9月

3(土)

水の事故から命を守る!
水上安全法指導員養成講習会を実施!

■佐賀県では6年ぶりに開催!

水の事故から大切な命を守るための知識・技術を広める赤十字水上安全法講習。今回は、その指導に当たる指導員を養成する講習会を実施し、10人の方が新たに指導員資格を取得。新指導員は、早速1月の講習会で指導に当たります。



9月

9(金)

久光製薬株式会社がAEDを寄贈!

■久光製薬(株)と同社ほっとハート倶楽部様が救急法講習資材を寄贈

9月9日「救急の日」にちなみ、久光製薬株式会社と同社ほっとハート倶楽部様より、AED練習機(96機)とWeb教材の寄贈を受けました。日赤本社で行われた贈呈式には、同社中富会長と久光製薬スプリングスでバレーボール女子日本代表の長岡、石井両選手が出席し、心肺蘇生とAEDの体験を行いました。



平成28年度 地域がん診療連携拠点病院
第7回 唐津赤十字病院
市民公開講座

日時

平成28年
11月13日(日)
13:30～16:00(開場13:00)

場所

唐津赤十字病院
1階 佐野講堂

お車で来場される方は、
駐車券を受付にお持ちください。

司会／唐津赤十字病院 副院長 湯ノ谷 誠二

新病院紹介

唐津赤十字病院 医療ソーシャルワーカー
肘井 和樹

唐津赤十字病院
がん相談支援センターの紹介

唐津赤十字病院 医療ソーシャルワーカー
柿木 伸也

講演 14:15～14:45

街なかのがんサロンから
見えてくるもの

NPO法人クレブスサポート 理事長
吉野 徳親先生



休憩 14:45～15:00

特別講演 15:00～16:00

『患者力』が仲間を支える
～愛媛での取り組みから～

NPO法人愛媛がんサポート おれんじの会 理事長
松本 陽子先生



その他 ◎パネル展示 ◎佐賀県赤十字事業紹介 ◎がん地域連携バス紹介 ◎がん患者会紹介

主催／唐津赤十字病院

後援／佐賀県、唐津市、玄海町、唐津東松浦医師会、伊万里・有田地区医師会、唐津東松浦歯科医師会、伊万里・有田地区歯科医師会、唐津東松浦薬剤師会、佐賀県病院薬剤師会、佐賀大学医学部附属病院、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター、佐賀県医療センター好生館、NPO法人クレブスサポート、ほほえみの会(唐津赤十字病院がん患者会)、佐賀新聞社、び〜ぶる放送、NHK佐賀放送局、サガテレビ、エフエム佐賀、NBCラジオ佐賀、FMからつ86.8MHz

お問い合わせ先

唐津赤十字病院 患者総合支援センター〔がん医療推進センター〕
TEL 0955-74-9129(直通)

がんに向き合い、
仲間と支え合い、
分かち合いながら
生きよう

入場料
無料

事前申込
不要

8月

4(木)

新病院開院！ Pickup!

■新病院テープカット式

平成28年8月1日、唐津赤十字病院は新病院として開院しました。

あわただしく移転作業を終え、8月4日には唐津市副市長・岡本雅夫様、玄海町副町長・鬼木茂信様らを迎え、正面玄関前にてテープカットを行いました。当院の志田原院長は、新病院として開院するにあたり気持ちも新たに益々地域の皆さまのために職務に励む決意を示しました。

新病院を開院するにあたり、やむをえず旧病院の外来を休診するなど地域の皆さまにはご迷惑をおかけしましたが、今後とも唐津赤十字病院をよろしく願っています。



+ August

7月

6(水)

常備救護班を設置！

7月6日、唐津赤十字病院の講堂にて救護班員の辞令交付式が行われました。日本赤十字社の救護班は、医師1人、看護師3人、主事2人(※)の計6人で構成され、災害時には急性期の医療救護から慢性期のこころのケア等まで、多角的な救護活動を展開するスペシャリストです。

今回辞令を受けた班員たちはいつ起こるかわからない災害に備え、発災時に迅速かつ的確に対応できるよう、日々訓練を行っています。

(※)主事…事務系職員や薬剤師等が入り、情報の管理など救護班内の庶務的役割を担う。



+ July

8月

17(水)

医大生の合同夏期実習の一環で新病院を見学！

■平成28年度自治医科大学・佐賀大学・長崎大学合同夏期実習

8月17日(水)より実施されている平成28年度自治医科大学・佐賀大学・長崎大学合同夏期実習の一環で、18日(木)に唐津赤十字病院を訪問されました。当院では、新病院の見学とDMATのロジについて説明が行われました。

病院見学では、病棟や外来等を見学され、内視鏡室では説明を行った医師より頑張ってくださいと言葉をかけられていました。



+ August

8月

生田整形外科部長が Best Doctors in Japan™ に選ばれました！

当院の生田光整形外科部長が、ベストドクターズ®社から医師同士の評価によって選ばれる“The Best Doctors in Japan 2016-2017”に選出されました。

ベストドクターズ社は過去20年以上にわたり、医師間の相互評価(ピアレビュー調査)を通し、「医師間で信頼されている医師」のデータベース構築に取り組んでおり、現在世界中で約53,000名の医師がベストドクターとして認定されており、日本では約6,500名が認定されています。(2016年7月現在)



2016年は佐賀が世界選手権の開催地に！

+

バルーン大会

お

待

ち

し

て

い

ま

す

佐賀熱気球世界選手権の期間中、血液センターでは特設会場を設け献血を実施します。寒くなる時期は血液が不足します、輸血を必要とする患者さんに安定して血液をお届けするため、皆さまのご来場をお待ちしております。



日 時

10月28日(金)-10月31日(月)

11月3日(木・祝)-11月6日(日)

会 場

8:30-12:00

13:30-16:00



1900年にオーストリアのカーラントシュタイナーが発見

血液型について

血液型は赤血球の表面にある物質によりA・B・O・AB型に決まります。

輸血のときに最も大切なのは、このABO型とRh(特定の物質があるかどうか)の2つの血液型です。

患者さんに輸血するときは、お互いのABOは同じ型を選びます。そしてRh(−)の患者さんには、同じABO型でRh(−)の血液を選びます。

血液型には法則がありますので、右の図で確認してみましょう。

両親と子供の血液型
(メンデルの遺伝の法則)

父 母	A型	B型	AB型	O型
A型	AまたはO型	すべて	O型以外	AまたはO型
B型	すべて	BまたはO型	O型以外	BまたはO型
AB型	O型以外	O型以外	O型以外	AまたはB型
O型	AまたはO型	BまたはO型	AまたはB型	O型のみ

※まれに片方がAB型でありながらO型の子が生まれたり、片方がO型でありながらAB型の子が生まれることがあります





7月

24(日)

献血ふれあいフェスタ～献血功労者表彰式～

+

July

■ゲストライブなどで会場が沸きました

ゆめタウン佐賀にて、日頃より献血にご協力いただいている皆さまへ感謝の気持ちを込めて「献血ふれあいフェスタ」を開催しました。

佐賀商業高等学校の生徒に「1日所長」を委嘱。献血功労者表彰式では、献血推進活動に多大な貢献、並びに献血にご協力いただいた団体の皆さまに対し、表彰状等を贈呈しました。

表彰式の後、アイドルグループ「LinQ」、コーラスグループ「FREAK」、福岡よしもと「スリーナイン」のライブが行われ、大いに盛り上がりました。当日は400mL献血に115名のご協力をいただきました。

(敬称略、順不同)

■厚生労働大臣表彰状

・基山ライオンズクラブ ・株式会社伊万里鉄工所

■厚生労働大臣感謝状

・一般社団法人 佐賀県LPガス協会青年部
・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 佐賀支部 佐賀職業能力開発促進センター
・唐津警察署 ・株式会社西村鐵工所

■佐賀県知事感謝状

・一般社団法人 佐賀県農協会館 ・株式会社中山鉄工所

■日本赤十字社金色有功章

・肥前有田ライオンズクラブ ・鳥栖ライオンズクラブ
・株式会社ヤクルト本社 佐賀工場 ・東洋製罐株式会社 基山工場
・九州電力株式会社玄海 原子力発電所

■日本赤十字社銀色有功章

・株式会社名村造船所 ・医療法人唐虹会 虹と海のホテル



1日所長を任された佐賀商業高等学校の生徒

・佐賀県立産業技術学院 ・田中铁工株式会社
・株式会社ゴール九州工場

■日本赤十字社佐賀県支部長感謝状【活動10年以上】

・医療法人 春陽会 ・佐賀県警察学校
・日本生命保険相互会社 佐賀支社
・大同生命保険株式会社 佐賀支社
・富国生命保険相互会社 佐賀支社
・ジブラルタ生命保険株式会社 佐賀支社
・三井生命保険株式会社 佐賀支社

■日本赤十字社佐賀県支部長感謝状【活動5年以上】

・佐賀東信用組合 ・株式会社ミゾタ 川副事業所
・一般社団法人 建設業協会佐賀
・一般社団法人 佐賀県損害保険代理業協会
・田中電子工業株式会社
・一般社団法人巨樹の会 新武雄病院
・鹿島商工会議所

7月

28(木)

輸血用血液製剤の取り扱いについて学ぼう

■アカデミー看護専門学校にて勉強会を行いました

鳥栖市にある「アカデミー看護専門学校」の2年生42名を対象に勉強会を行いました。

輸血用血液製剤の取り扱いと輸血セットの実習を行うと、実際に輸血セット等を触ったことがない学生さんから「実際に触れながらできたのでいい経験になりました」などの意見をいただきました。

8月

10(水)

クロスレター交換式セレモニー

+

August

■～がんばって!ありがとう!

の気持ちを伝えよう～

佐賀県医療センター好生館にてクロスレター交換式を行いました。

クロスレターとは献血者と、血液を必要とされている患者さんの気持ちをメッセージ交換を通じて繋げようというもので、普段なかなかお互いに伝えることができない「あたたかい気持ち」を皆様に知っていただくことができました。



災害で苦しむ人を救うため！

『赤十字の災害救護』

近年、多発・大規模化している自然災害。

地震や津波、大雨、台風など、今年も日本各地で猛威を振っています。日本赤十字社は、災害などが発生した場合、主に5つの活動を行います。



1 医療救護活動 -人命の救助-



2 救援物資の配分 -避難所の支援-



3 血液製剤の配給 -医療体制の維持-



4 義援金の受付/配分 -復興のために-



5 こころのケア -被災者のために-



また、自然災害に限らず、原子力災害や航空機事故対策など、様々な災害に対応できるよう、日頃から職員の訓練・研修を行っています。



『赤十字活動資金』にご協力ください

今回の熊本地震災害救護活動を始め、赤十字が行う人道的な活動は、皆さまから寄せられる活動資金によって行われています。

受付期間 随時
受付窓口 日本赤十字社佐賀県支部
振込口座 佐賀銀行呉服町支店(普)
5033045
日本赤十字社 佐賀県支部
支部長 指山 弘養
『赤十字活動資金』

※赤十字では、活動理念にご賛同いただき、資金協力していただく方を「社員」と呼びしています。社員への加入、寄付などのお問い合わせは、佐賀県支部総務課までお願いいたします。

『熊本地震災害義援金』の受付について

義援金は、被災者のもとに100%届けられます。

受付期間 平成29年3月31日(金)まで
受付窓口 日本赤十字社佐賀県支部
振込口座 佐賀銀行呉服町支店(普)
5033056
日本赤十字社 佐賀県支部
支部長 指山 弘養
『熊本地震災害』



佐賀県支部

唐津赤十字病院

佐賀県赤十字血液センター

〒840-0843 佐賀市川原町2番45号
TEL.0952-25-3108

〒847-8588 唐津市和多田2430
TEL.0955-72-5111

〒849-0925 佐賀市八丁畷町10-20
TEL.0952-32-1011



どちらも大事な
支援なんだね。